

被害届

【趣旨】

被害者は、動物愛護団体「アーク・エンジェルズ」(以下AAと称す)が求めた「ひろしまドッグパーク」の里親募集の譲渡会の呼びかけにおいて、AAより犬を譲渡された。

その時点で、AAはホームページ上で、犬の救済活動のために、全ての犬に対して避妊去勢、ワクチン投与、レントゲン撮影、健康診断、加療、畜犬登録後、里親に譲渡するとしていた。

また、それらを行うために医療費がかさみ不足していると世にさげびつづけたが、大量の支援物資と支援金が集まったにもかかわらず、それを公にせず支援金を募り続けた。また、1億円以上のお金が集まりながらも医療費の支出は500万円に満たない額であった。

批判の声を受けるようにして、避妊去勢費の補助を始めたが、そのアナウンスは里親全体にむけられたものではなかった。AAが公言したそれらの行為は、犬に対してほとんどなされることなく、現在に至っているばかりか、AAは故意にその支援金などをほかの目的に流用しようとしている。

ひろしまドッグパークの犬のための物資は、ほとんど犬の救助のためには使われず、大量に倉庫に保存され、AAの試算となる結果となった。

これは何ものかにだまされたか、横領された疑いが強く、被害届を提出する。

【事情】

1. 平成17年5月末に経営難のために、閉園した「ひろしまドッグパーク」で、同年9月末に多数の犬が衰弱したまま、残され同園での、犬の放置・虐待事件が発覚し大阪府都島に拠点を置く「アーク・エンジェルズ」(以下AAと称す)という愛護団体が犬の救助に入った。AAは救助のためと称して寄付金や、物資、会員登録、ボランティアなどを全国に募りテレビの取材にも積極的につとめ、この事件の世間一般に広まる経過となった。
2. 被害者はAAのHPおよび、そのスタッフ関係者の援助物資が不足しているという記事を見て、かわいそうな犬をすくいたいと思い、里親として下記の犬の譲渡を申し出た。
しかし、その犬の状態についての説明はほとんどなかった。

〔里親になった犬種とその状態〕

犬種

性別

推定年齢

状態

3. その結果全国からの大勢のボランティアと多額の寄付金・物資が集まった。ボランティア数百人，寄付金は総額一億数千万円であると，マスコミで報じられAAも相当額は認めている。しかし，AAは同園の犬たちに集まった寄付金や物資を，犬の医療はもとより，ボランティアへの実費支援もせず集まった寄付金の会計報告をしないばかりか，物資も大量にストックし未だに犬の頭数すら不明瞭である。また，組戻しに応じると公言しながら，返還希望する被害者には返還しない。
4. このような状況はボランティア活動や愛犬家の誠意をないがしろにする悪質な行為であり，被害者としてはだまされたか，不正搾取されたと考える。

以上の次第で被害届を提出し，当局による厳格なる調査をお願い致します。

添 付 資 料

1. 畜犬登録証
2. 医療費領収書
3. 避妊去勢費
4. 犬のカルテ
5. 譲渡証明書
6. その他

平成19年____月____日

〔被害者〕

住所 〒

氏名 _____ 印

広島西警察署御中